

第11回日本組織適合性学会大会のご案内（II）

第11回日本組織適合性学会大会

大会長 前田 平生

皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第11回日本組織適合性学会大会を下記の要領で開催致します。本大会のメインテーマは、「移植・細胞治療におけるHLAの意義・役割」であります。そこで、下記の学術プログラムを企画致しました。多くの皆様のご参加をお待ち致しております。

会 期：大会 2002年9月24日（火）～25日（水）

尚、HLA DNAタイピングのQCワークショップおよび認定講習会は、前日の9月23日（月：祝日）に同所で行います。

会 場：川越プリンスホテル プリンズホール

〒350-8501

埼玉県川越市新富町1-22

TEL：049-227-1111 FAX：049-227-1110

HP：川越市 www.city.kawagoe.saitama.jp/

川越プリンスホテル www.princehotels.co.jp/kawagoe/

交 通：

1) JR 埼京線・川越線（恵比寿－新宿－大宮－川越駅間）

新宿－川越 約51分（通勤快速）

池袋－川越 約45分（通勤快速）

大宮－川越 約18分

JR東日本時刻表 www2.jreast.co.jp/estation/station_time/index.asp

2) 東武東上線（池袋－川越市駅間、営団地下鉄有楽町線が乗り入れ）

池袋－川越 30分（急行・特急）

和光市－川越 17分（急行）

有楽町－和光市 38分

東武鉄道時刻表 www.tobu.co.jp/train/time/index.html

3) 西武新宿線（西武新宿－本川越駅間）

西武新宿－本川越	43分(特急小江戸号)
西武新宿－本川越	45～57分(急行等)
所沢－本川越	21分

西武鉄道時刻表 www.seibu-group.co.jp/timemenu/index.html

駅から会場まで：

川越プリンスホテルの1階が西武新宿線本川越駅

JR線、東武東上線の川越駅から徒歩10分

(御注意) 川越駅 (JR線、東武線) および川越市駅 (東武線) は、会場のある本川越駅とは約600mほど離れています (鉄道では直結していません)

自家用車：

関越自動車道練馬IC－川越IC間約20km

川越ICから3km (非混雑時10分)

ホテル有料駐車場330台 (お願い：休日は公共交通を御利用ください)

I. 大会内容

今回は以下のような学術プログラムを予定しています。

1. 特別講演

「DNAからみた日本人の起源」 宝来 聰先生 (総合研究大学院大学教授)

2. シンポジウム／ワークショップ

シンポジウム1：「細胞治療：現時点での治療成績と今後の展開」

1. 腫瘍に対する同種細胞療法

高見昭良 先生 (金沢大学細胞移植学)

2. 癌ペプチド療法の現時点での治療成績

山田 亮 先生 (久留米大学先端癌治療研究センター)

3. 悪性黒色腫に対するペプチドワクチン療法

角田卓也 先生 (東大医科研外科・臓器細胞工学)

4. 固形癌に対するミニトランスプラントの現状と将来

牧本 敦 先生 (国立がんセンター中央病院)

5. WT1をターゲットにした癌治療

杉山治夫 先生 (大阪大学病態生体情報学)

シンポジウム2：「移植医療とHLA」

1. 臍帯血移植 加藤俊一 先生 (東海大学細胞移植)
2. 造血幹細胞移植 森島泰雄 先生 (愛知県がんセンター)
3. 心移植 福嶋教偉 先生 (大阪大学臓器制御外科)
4. 肝移植 菅原寧彦 先生 (東京大学移植外科)
5. 腎移植 福西孝信 先生 (兵庫県立西宮病院)

ワークショップ：「HLAタイピング・移植検査の最前線」

1. 蛍光ビーズを用いたリバーSSOについて
 柏瀬 貢一 先生 (東京都赤十字血液センター検査三課)
2. SBT法による移植時のHLAタイピング
 渡辺 真穂 先生 (福岡大学医学部第4内科)
3. DNAマイクロアレイによるHLAタイピング
 川井信太郎 先生 (湧永製薬創薬研究所バイオ診断研究室)
4. 移植医療における抗HLA抗体測定の意味
 小原 節子 先生 (名古屋第二赤十字病院組織適合検査室)
5. 造血幹細胞移植の生着確認検査－キメラ検査－
 丸屋 悦子 先生 (特定非営利活動法人HLA研究所)
6. STRを利用した移植後キメリズム解析
 白濱 秀也 先生 (エスアールエル遺伝子・染色体解析センター)

3. 教育講演

教育講演1：癌細胞の排除におけるHLAの役割

講 師：西村泰治 先生 (熊本大学大学院医学研究科 免疫識別学講座)

教育講演2：HLAテトラマーによる抗原特異的CD8 T細胞の解析

講 師：滝口雅文 先生 (熊本大学エイズ学研究センター ウイルス制御分野)

教育講演3：HLA分子とT細胞応答

講 師：松下 祥 先生 (埼玉医科大学 免疫学教室)

教育講演4：妊娠免疫とHLA クラスIb

講 師：石谷昭子 先生 (奈良県立医科大学 法医学教室)

(本教育講演は、認定組織適合性技術者制度の講習会を兼ねております)

4. 一般演題 (口演またはポスター)

今回は口演形式の発表を出来る限り多数の方にして頂けるようプログラム編成を行います。発表形式(口演発表とポスター発表)につきましてはプログラム委員会に一任下さいますようお願いいたします。

なお、演題募集は4月30日に締め切りました。

5. その他: ランチョンセミナー, モーニングセミナー, ナイトセミナー等を企画しております。

6. 研究発表形式通知

研究発表形式および発表日時につきましては、2002年6月中旬に通知致します。

II. 大会参加

大会参加費(7,000円)は大会当日受付でお支払い下さい。

ネームカード(領収書兼用)をお渡し致します。ネームカードがないと会場には入れません。

III. 懇親会

2002年9月24日(火)、18時頃より懇親会を開催致します。学会受付にて大会参加費をお支払いの際に、お申し込み下さい。懇親会費は3,000円です。

IV. 宿泊と航空券等のご案内

今回は特定の旅行会社に依頼をいたしておりません。インターネット等を御利用の上、各自お手配くださいますようお願いいたします。

御参考: 川越プリンスホテル www.princehotels.co.jp/kawagoe/

〒350-8501 埼玉県川越市新富町1-22 (大会会場)

TEL: 049-227-1111 FAX: 049-227-1110

川越東武ホテル www.tobu.co.jp/hotel/kawagoe/index.html

〒350-1122 埼玉県川越市脇田町29-1 (会場まで徒歩3分)

TEL: 049-225-0111 FAX: 049-225-0607

JR各社 www.jr.cyberstation.ne.jp/

全日空 www.ana.co.jp/

日本航空 www.jal.co.jp/

V. 大会についてのお問い合わせ

〒350-8550 (施設固有番号)

埼玉県川越市鴨田辻道町1981

埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部内

第11回日本組織適合性学会大会事務局

TEL : 049-228-3506 FAX : 049-226-3091

E-mail : smchla@saitama-med.ac.jp

HP : www.saitama-med.ac.jp/kawagoe/index.html

(できるだけFAXまたはE-mailを御利用ください)

VI. その他

- 1) 第6回HLA DNAタイピングQCワークショップ集会は、平成14年9月23日(月：祝) 12:00~16:00に大会と同会場にて開催されます。引き続き、同会場で認定講習会が開催される予定です。
- 2) その他の情報に関しては、今後学会誌 MHC 誌上および日本組織適合性学会ホームページ上で更新して参ります。

平成14年度 認定 HLA 検査技術者特例認定実施要領

日 本 組 織 適 合 性 学 会
 会 長 猪 子 英 俊
 組 織 適 合 性 技 術 者 認 定 制 度 委 員 会
 委 員 長 佐 治 博 夫

認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則（以下「規則」という。）に基づき認定 HLA 検査技術者資格特例認定を下記のごとく実施する。また、この特例認定は、本年度に限って実施する。なお、この資格特例認定では、規則第 9 条第 4 項の試験が免除される。実技研修は、講習会の前に受講しておかなければならない。なお、研修場所・日時に関しては後日申請者に文書で通知する。平成 15 年度に受験を予定している者は、講習会のみ今年度に受講しておくこと。平成 16 年度以降に受験を予定している者も講習会の受講は可能である。

- 1 申請資格： 規則第 8 条第 1 項の資格条件を満たす者。ただし、第 3 号は除く。なお、第 2 号の業務とは、組織適合性に関する検査、研究及び教育をいう。
- 2 申請書提出期限： 平成 14 年 6 月 21 日（金曜日）までに到着するよう簡易書留で下記の事務局へ送付すること。
- 3 申請書送付先： 〒259-1193 神奈川県伊勢原市望星台
東海大学医学部分子生命科学系遺伝情報部門内
組織適合性技術者認定制度委員会事務局
電話 0463-93-1121 内線 2653
- 4 提出書類： (1) 認定 HLA 検査技術者特例認定申請書と別記様式第 2
(2) 申請料振り込み用紙の写し
(3) 80 円切手を貼った返信用封筒
必要な申請書類は本誌に綴じ込められている。なお、別記様式第 2 の 5 の貼付用台紙には学会参加証などのコピーを貼り付けること。ただし、講習会修了証の添付は不要である。また、過去の学会参加証がないものについても単位計算に算入してよいが、学会参加証の添付は必ずしも必要ない。
- 5 申請料： 20,000 円
振込先
東京三菱銀行東海大学病院出張所
普通預金 0311804
JSHI 認定制度委員会事務局 猪子 英俊
いったん納入した受験料は返却しない。
- 6 講習会： 日 時：平成 14 年 9 月 23 日（月曜日）16 時～18 時（予定）
会 場：川越プリンスホテル
参加費：未定
- 7 実技研修会： 日時、場所等は申請者に文書で通知する。
- 8 その他： 申請時までに平成13年度分までの会費が納入済みであること。
追記. 資格審査基準証明書（別紙様式第2の1）の所属長欄への署名ならびに捺印は、原則として不要である。

平成14年度 認定組織適合性指導者資格特例認定実施要領

日本組織適合性学会
 会長 猪子 英俊
 組織適合性技術者認定制度委員会
 委員長 佐治 博夫

認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則（以下「規則」という。）に基づき認定組織適合性指導者資格特例認定を下記のごとく実施する。また、この資格特例認定は、平成 14 年度と 15 年度の 2 年間に限って実施する。なお、この資格特例認定では規則第 13 条第 2 項の試験が免除される。

- 1 申請資格： 規則第 12 条第 1 項の資格条件を満たす者。ただし、第 1 号及び第 4 号は除く。なお、第 3 号の業務とは、組織適合性に関する検査、研究及び教育をいう。
- 2 申請書提出期限： 平成 14 年 6 月 21 日（金曜日）までに到着するよう簡易書留で下記の事務局へ送付すること。
- 3 申請書送付先： 〒259-1193 神奈川県伊勢原市望星台
東海大学医学部分子生命科学系遺伝情報部門内
組織適合性技術者認定制度委員会事務局
電話 0463-93-1121 内線 2653
- 4 提出書類： (1) 認定組織適合性指導者特例認定申請書と別記様式第 2
(2) 申請料振り込み用紙の写し
必要な申請書類は本誌に綴じ込められている。なお、別記様式第 2 の 5 の貼付用台紙には学会参加証などのコピーを貼り付けること。ただし、講習会修了証の添付は不要である。また、過去の学会参加証がないものについても単位計算に算入してよいが、学会参加証の添付は必ずしも必要ない。
- 5 申請料： 50,000 円
振込先
東京三菱銀行東海大学病院出張所
普通預金 311804
JSHI 認定制度委員会事務局 猪子 英俊
いったん納入した受験料は返却しない。
- 6 講習会： 第 11 回日本組織適合性学会大会中の指定した教育講演
- 7 その他： 申請時まで平成13年度分までの会費が納入済であること。
追記 資格審査基準証明書（別紙様式第2の1）の所属長欄への署名ならびに捺印は、原則として不要である。